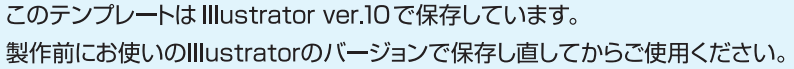


B5クリアファイル
SIZE:193mm×271mm



表面
193mm

地

271mm

386mm

ONE POINT

ONE POINT

塗り足しココまで

仕上がり位置いっぱい
までデザインがある
場合はガイドの斜線部
まで塗り足し(3mm)を
作成してください。

データ製作ガイド

☑ **ドキュメントのラスタライズ効果設定は高解像度になっていますか？**
設定方法: メニューバー→効果→ドキュメントのラスタライズ効果設定→解像度(推奨_その他-350ppi)

☒ 文字はアウトライン化されていますか？

☒ **リンク画像ファイルなど必要なデータは揃っていますか？**
埋め込みの場合も当店にて確認しますので必ずご入稿ください。

☒ リンク画像ファイルのカラーモードはCMYKになっていますか？
RGBのままですと予期せぬ色の変化が生じる場合がございます。

☒ 入稿データのカラーモードはCMYKになっていますか？

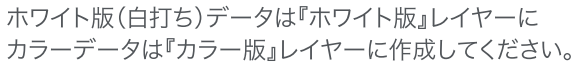
☒ データは正常に開きますか？

☒ **入稿データは圧縮形式になっていますか？**

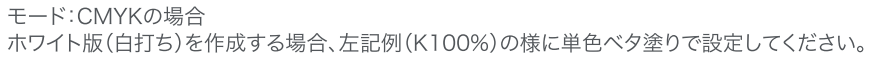
必要なファイル(作成データ、リンク画像など)を、フォルダにまとめて圧縮をしてください。

白(プリン)は透明な素材ですので、印刷すると絵柄が透けて見えます。そのため、絵柄の下地を白(プリン)と印刷するととても透けて見にくく、100%を表現することが可能です。
白(プリン)する中の書画が白く見えにくくなります。白(プリン)の白と素材の白は透け合い、白(プリン)の色を良くする事ができます。
クリアアクリルに使用される素材は、PP素材のため印刷時に伸縮が起こることがあります。その為プロセスデータの絵柄と同じ大きさでホワイト版(白打ち)を作成すると、伸縮のズレによって白がみえてしまいますので、ホワイト版(白打ち)の絵柄はプロセスデータの絵柄より「0.1mm」以上をオフセットにて作成してください(オフセットした元のオブジェクトは必ず削除してください)。

使用レイヤーについて



ホワイト版(白打ち)のカラー設定

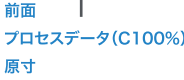


ホワイト版(白打ち)の作り方



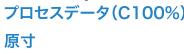
ホワイト版(白打ち)の仕上がりイメージ

プロセスデータ(C100%)とホワイト版(白打ち:K100%)のレイヤー構造



背面
ホワイト版(白打ち:K100%)
-0.1mmのオフセット

プロセスデータ(C100%)とホワイト版(白打ち:K100%)を重ねた際の見え方



ホワイト版(白打ち:K100%)
-0.1mmのオフセット